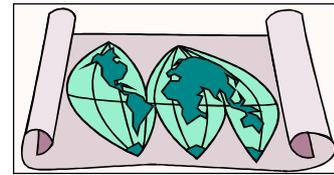


レ ス ス ン プ ラ ン

3 学年 第 5 回 (問題解決)

テーマ : 「世界について知ろう！」



授業の目標:

- (1) いろいろな国に関する情報やその国の世界地図上での位置を知る
- (2) 自分たちが住んでいる「世界」に関心をもつ
- (3) 自分のいる立場からものごとを見る

用意するもの :

ALT

担当教師

- 生徒の人数分の国名カード
- 国名カルタ取り札と読み札
- 何種類かの異なる地図

- 世界地図を黒板に貼る
- 教室の中央に全員で“人間世界地図”を作れるようなスペースを設ける

時間	活 動	気づいた点
10分	あいさつの後、 ALT は、本時のテーマを告げる。その後、 ALT は子どもたちに、一人ずつ前に来て、国名カードを受け取り、世界地図上でカードに書かれている国の位置を確認するように言う。(必要なら子どもたちが地図上で探すのを 担当教師・ALT が援助)	
5分	ALT は、毛糸で教室の床に6つの円を作り、その中に世界の国々の国旗カードを置く。子どもたちは、自分のカードと同じカードを探す。その後、同じ色のカードを持った友達を探す。見つけたら、円の中に座り、次の指示を待つ。	
10分	ALTと担当教師 は、子どもたちに、自分のカードに書かれている国が、世界のどの地域にあるか思い出すように言う。その後、 ALTと担当教師 は、子どもたちをグループで動かし、黒板に貼ってある地図と同じ“人間世界地図”を作る。 担当教師 は子どもたちが混乱を起こさないように全体を補助しながら活動を進める。その後、 ALT は、何種類かの地図を生徒に見せて、中心に位置する国がそれぞれ違うことを指摘する。そして、なぜこのようなことが起こるのか、子どもたちに尋ねる。	
15分	子ども達はグループに分かれ、“国名カルタ”をする。 ALTと担当教師 は様々な国に関する文章を交代で読み、子ども達はその文章に該当する国名のカルタを取る。	
5分	ALT は、授業の途中で投げかけた質問、「どうして地図の中心が異なるのか」を再び質問する。 担当教師 はできるだけこの質問に対する子どもたちの答えを引き出し、話し合う場を作る。また、授業の感想も尋ね、本時をまとめる。	